制度見直しの今後の進め方

1. 制度検討の進め方

PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会第 33 回～第 36 回

↓実態調査や産業界へのヒアリング等を行い、PCB 廃棄物の適正処理に向けた制度的な今後の方策等について検討を実施

中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度小委員会第 1 回 (2/14)

↓廃棄物処理法の点検と合わせて PCB についても制度的な検討を開始

中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度小委員会第 2 回 (3/7)

↓PCB に関して、産業界や行政へのヒアリングを実施

PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会第 37 回 (3/14) ←本日

↓検討会での今後の PCB の処理に関する制度的な検討内容を取りまとめ

中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度小委員会第 3 回～ (毎月開催予定)

↓PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会の制度的な検討内容を説明

以後 PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会を踏まえ、廃棄物処理法及び PCB 特措法に関する制度的な検討を実施。必要な対策や制度の方向性等の検討、夏頃までを目途に中間取りまとめを行う。

2. 来年度以降の PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会の検討事項

- ・高濃度 PCB 廃棄物の JESCO 事業による確実な処理完了に向けた分析・評価、対応
- ・低濃度 PCB 廃棄物の期限内処理に向けた調査・評価・促進策の検討

を中心に検討を進めるとともに、JESCO 事業後の処理技術の検討や PCB 特措法の改正を見据えた省令等の検討を引き続き行っていく。また、令和 9 年 3 月を目途にこれまでの検討内容を取りまとめる。